エンドラストの日記

眠っていた我々を、目のない生き物が襲った。カジートの兄弟たちに何が起きたのか分からない。今まで見たこともない生き物だ。私はなんとか錠をこじ開けて脱走したが、離ればなれになってしまった。スラはお目当ての物を見つけるまでは帰らないなどと叫び、ウマナがその後を追った。

ヤグと私は洞窟の最上部を目指したが、通路の片方は崩れていた。ヤグはためらうことなく私の上着の襟もとをつかんで岩層の上に引き上げ、走るよう言った。

そして、私は言われた通りにした。
振り返りすらしなかった。
ただ臆病者のように走った。
彼女が戦っているのが聞こえた。私はただ逃げなければならなかった。ここに隠れるまで肩に刺さった矢にすら気がつかなかった。

あの金属の生き物はまだ私のそばに沢山いて、恐ろしくて動くことすらできない。

八大神よ、私をお助けください。

エンドラストの日記

FormId	skyrim.esm:08ACD0
Owning plugin	skyrim.esm
Local FormId	08ACD0
Editor ID	dunAlftandEndrastsJournal01
Inventory image	(none)
Menu art	HighPolyJournal03
Value (gold)	5
Type	Book or tome
Weight	1
Can be taken	Yes
Teaches	(none)
Inventory description	(none)
Keywords	VendorItemBook
Locations	2
Leveled lists	0
Scripts	0

© Bethesda Softworks LLC and the authors of the mods in the load order.
Exported and generated with SkyrimSourceExporter.